SONY

4-261-314-**04**(1)

らくらく スタートガイド

地上･BS･110度CSデジタルハイビジョン

液晶テレビ

放送中の番組を見る

10 ページ

番組を録画予約する

12 ページ

録画した番組を見る

14 ページ

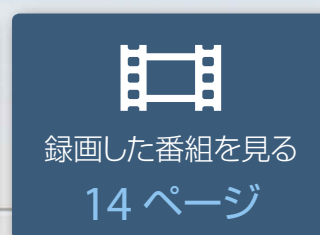
ダビングする

18 ページ

録画した番組を消す

20 ページ

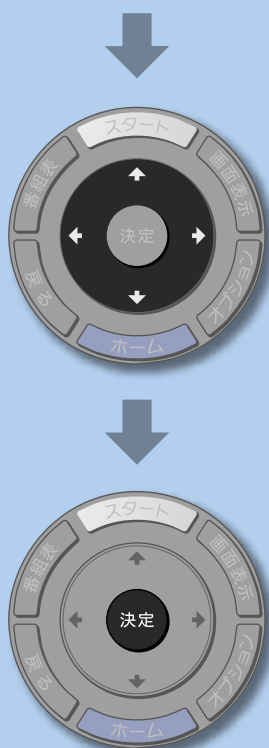
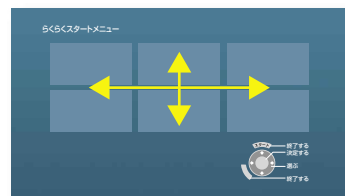
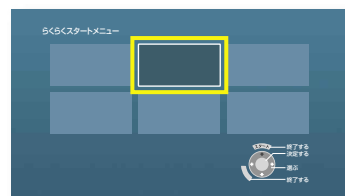
接続と準備

6 ページ

らくらくスタート
ボタンを押すだけで
一発起動！

KDL-55HX80R / KDL-46HX80R / KDL-40HX80R / KDL-32EX30R / KDL-26EX30R

らくらくスタートメニューで
テレビをらくらく操作

らくらくスタートメニューから、本機でよく使う基本機能を操作できます。
テレビ番組の録画やダビングなどを、簡単に行えます。

らくらくスタートボタンで
らくらくスタートメニューを表示する

で画面の項目を選ぶ

決定ボタンで確定する

らくらくスタートメニュー
使いかたの流れ

ここでは基本的な使いかたの流れを説明しています。

放送中の**テレビ番組を見たい**

番組表で**録画したい**

本機に**録画した番組を見たい**

ディスクの番組を見たい

録画した番組を**ディスクにコピーしたい**

録画した番組を**消したい**

本機をお使いいただくために必要な接続と準備です。

本機の便利な使いかたや、よくあるお問い合わせを確認できます。

※本書では、KDL-40HX80R / 32EX30Rのイラストを使用しています。　※本書で使われている画面イラストと、実際に表示される画面は異なることがあります。
※本書で使われている画面イラスト内の番組名は一例であり、実際の放送局での放送内容や実際の人物、地名などと関係ありません。

スタンドを取り付ける

KDL-55HX80R / 46HX80R / 40HX80Rの場合

STEP 1

スタンドを組み立てる（KDL-40HX80Rのみ）

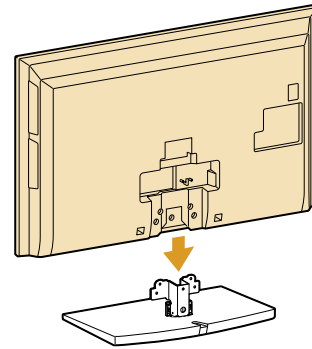
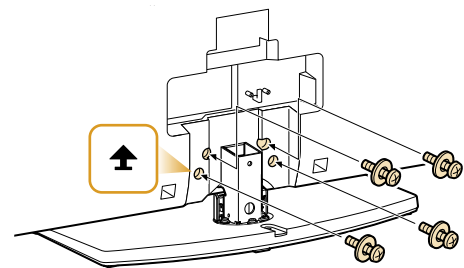
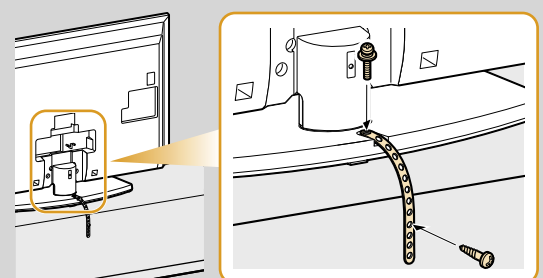
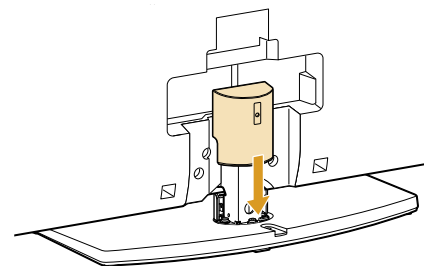
1 **ドライバーとスタンド取付手順書を用意する。**

テレビにスタンドを取り付ける前に、スタンドを組み立てます。付属のネジに合ったドライバーをご用意ください。

別紙のスタンド取付手順書をご覧になり、あらかじめスタンドを組み立ててください。

STEP 2

スタンドを取り付ける

1

2

3 （KDL-40HX80Rのみ）

転倒防止の処置をしないと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

KDL-32EX30R / 26EX30Rの場合

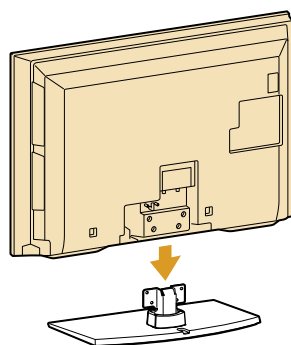
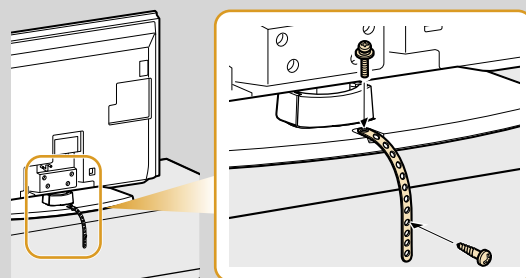
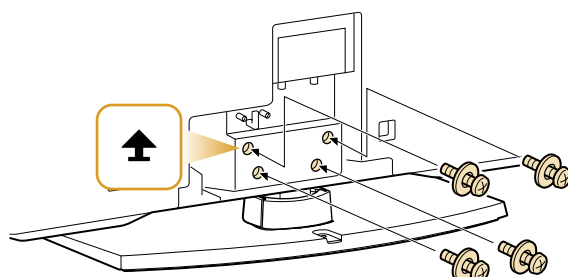
STEP 1
スタンドを組み立てる

1 **ドライバーとスタンド取付手順書を用意する。**

テレビにスタンドを取り付ける前に、スタンドを組み立てます。付属のネジに合ったドライバーをご用意ください。

別紙のスタンド取付手順書をご覧になり、あらかじめスタンドを組み立ててください。

STEP 2
スタンドを取り付ける

1

2

転倒防止の処置をしないと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

はじめに準備をする

STEP 1

接続する

地上波と衛星放送の信号が **混合の場合**

UHFアンテナ
（地上デジタルを受信）

衛星アンテナ

ケーブルテレビ
放送会社

CATV

本機後面

BS/110度CS
IF入力

地上デジタル
入力

BS/110度CS
IF入力端子へ

地上デジタル
入力端子へ

壁のアンテナ端子から
（UHF/BS/110度CS混合）

ウ

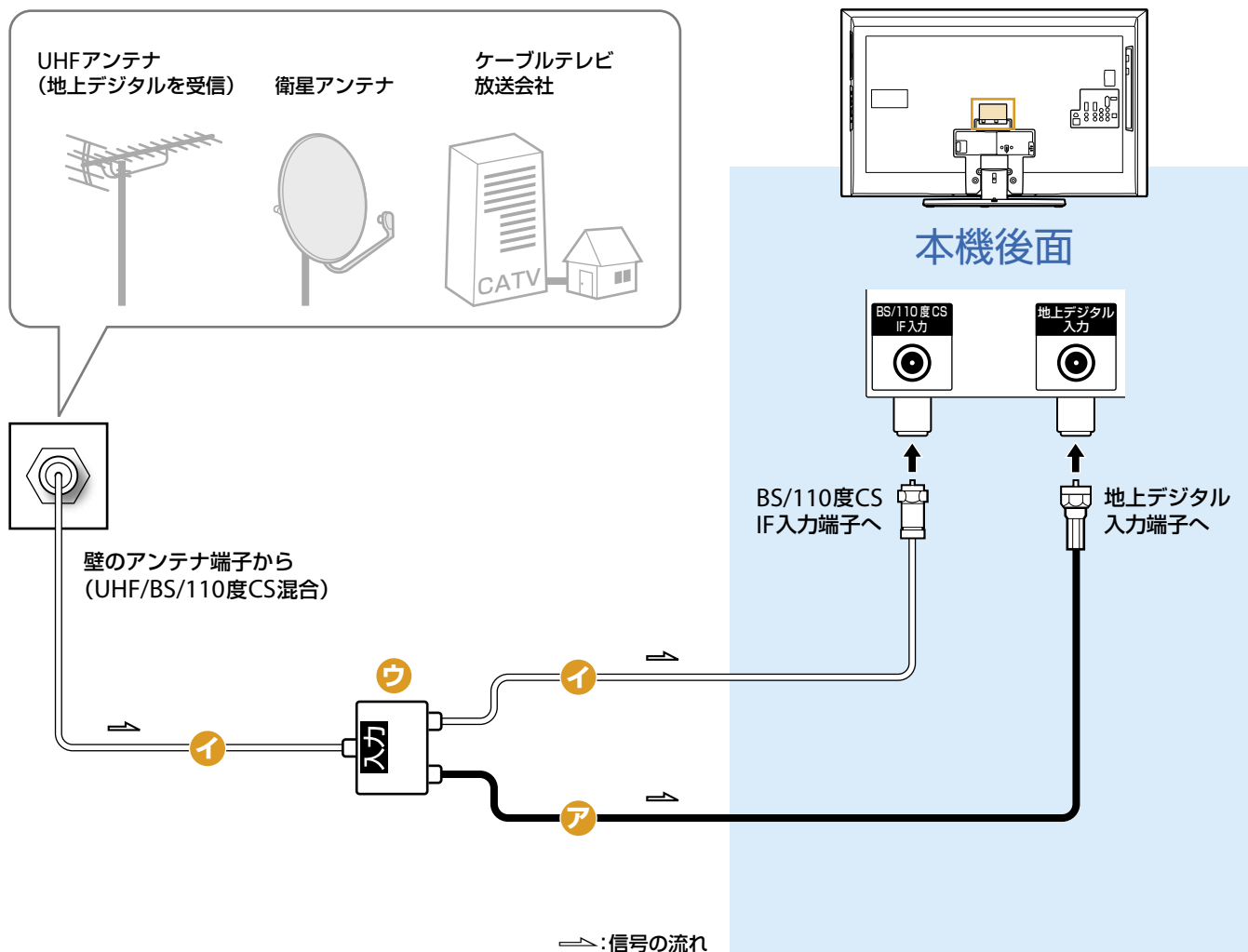
イ

入力

イ

ア

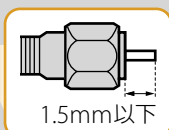
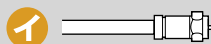
:信号の流れ

ア

UHF用同軸アンテナケーブル
（別売り、EAC-DS15SS（2010年9月現在）など）

F接栓型のアンテナケーブルや、金属製コネクターのねじ込みタイプのケーブルをお使いください。

イ

衛星用同軸ケーブル
（別売り）

ウ

110度CSデジタルに対応したCS/BS/地上波放送対応分波器
（別売り、EAC-DSSM2（2010年9月現在）など）

全端子電流通過型のCS/BS/地上波放送対応分配器（別売り、EAC-DSD12（2010年9月現在）など）もご使用できます。

これ以外の接続

- 別冊の取扱説明書の「接続する」をご覧ください

地上波と衛星放送の信号が **個別の場合**

UHFアンテナ
(地上デジタルを受信)

衛星アンテナ

本機後面

BS/110度CS IF入力

地上デジタル 入力

BS/110度CS
IF入力端子へ

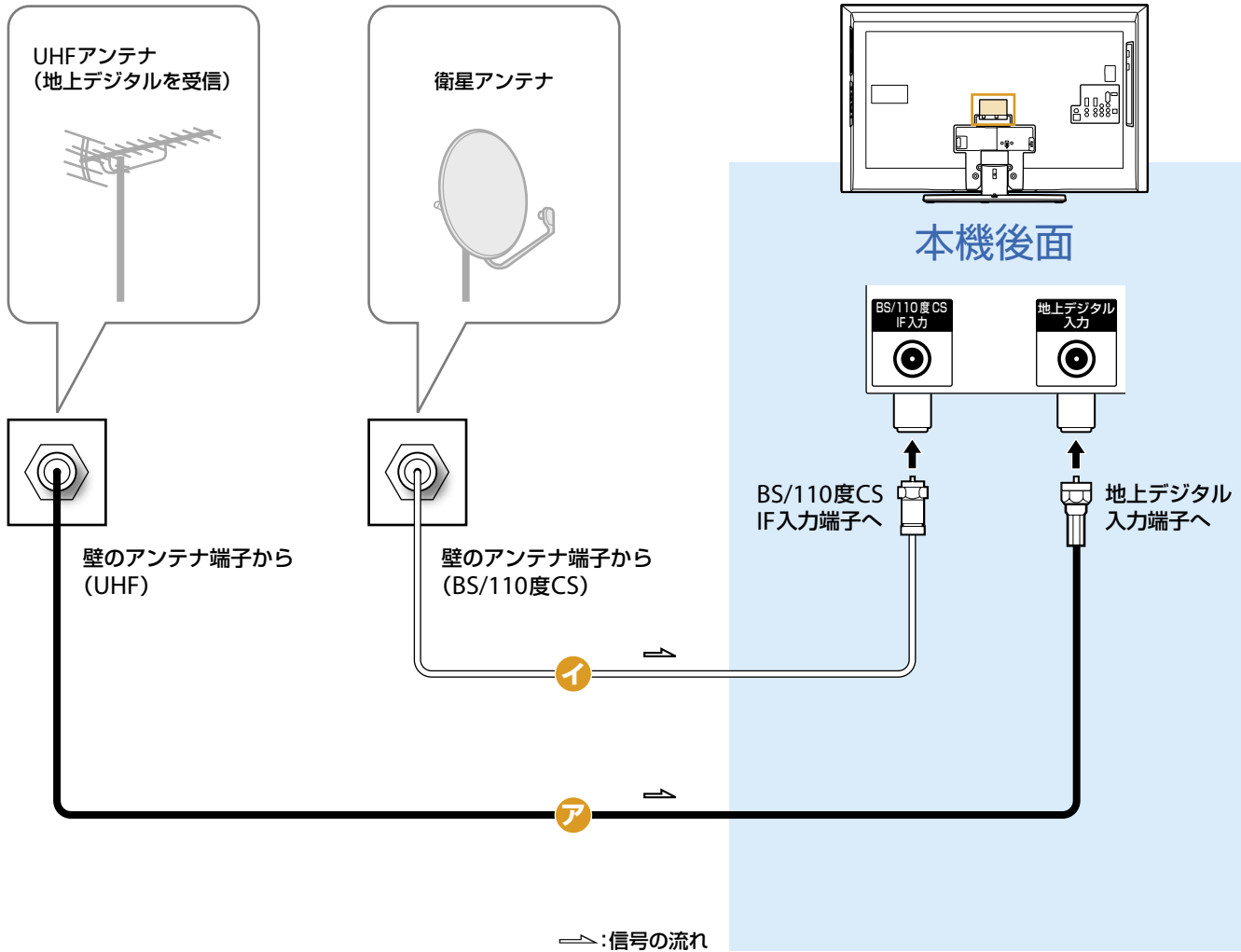
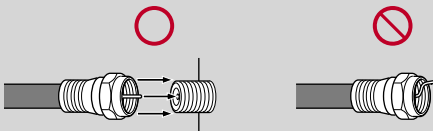
地上デジタル
入力端子へ

壁のアンテナ端子から
(UHF)

壁のアンテナ端子から
(BS/110度CS)

イ

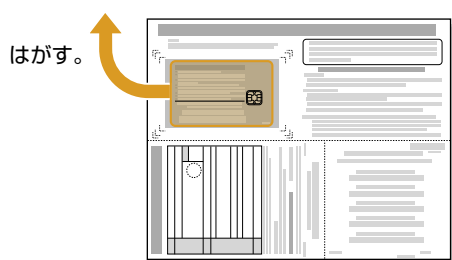
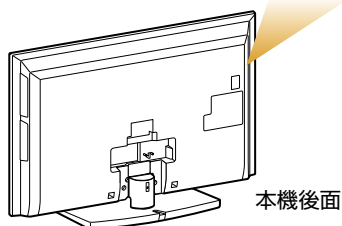
ア

:信号の流れ

- 芯線が曲がると金属部分に触れ、ショートの原因となります。

- 現在お使いのUHFアンテナやアンテナケーブルでも地上デジタルを受信できます。詳しくは、お買い上げ店にお問い合わせください。
- ケーブルテレビでも地上デジタルを受信･視聴できます。お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタルが放送開始されているかは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。ケーブルテレビ放送会社によって送信方式が異なりますが、本機は パススルー方式のすべての周波数に対応しています。
- 衛星アンテナをつなぐと、高画質･高音質で、各種テレビ放送･データ放送･ラジオ放送が楽しめます。
- BSデジタルの有料放送や110度CSデジタルは受信契約が別途必要です。
- 接続後に本機前面の ● ランプが緑色に点滅する場合には、別冊の取扱説明書の「よくあるトラブルと解決方法」の「表示」をご覧ください。

はじめに準備をする(つづき)

STEP 2

B-CASカードを入れる

1 同封の「ビーキャス(B-CAS)カード使用許諾契約約款」の内容を読み、了解されたうえで、台紙からB-CASカードをはがす。

2 B-CASカードを奥までしっかり挿入する。

ディスクスロットにB-CASカードを挿入しないでください。故障の原因となることがあります。

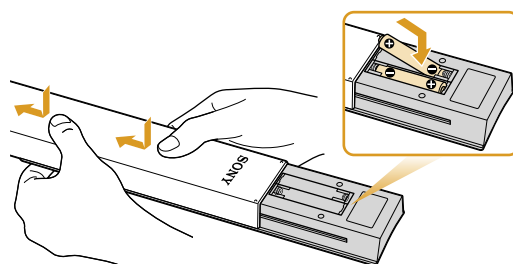
番組の著作権保護のためデジタル放送は、B-CASカードを挿入していないと視聴や録画をすることができません。

B-CASカードが貼ってある台紙の内容にご不明な点があるときは、B-CASカスタマーセンター(電話番号0570-000-250)へお問い合わせください。

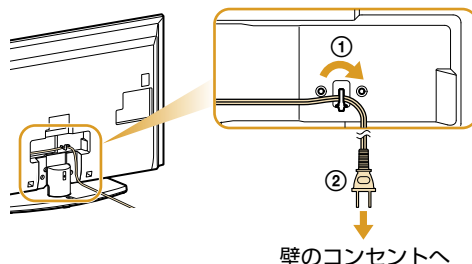
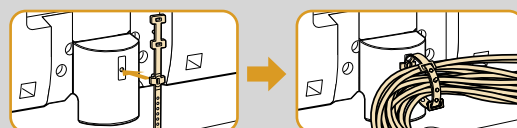
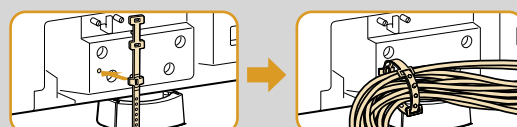
STEP 3

初期設定の準備をする

1 リモコンに電池を入れる。

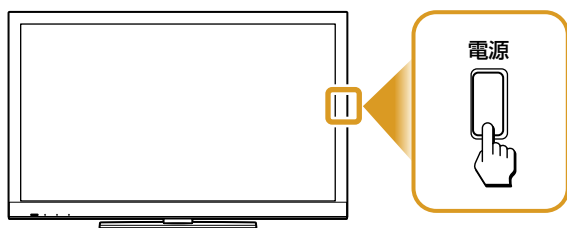
⊕と⊖の向きをリモコンの表示にあわせ、単4型(R03)乾電池(付属)を入れてください。

電池カバーをきちんと閉めてください。リモコン裏側のボタンが動作しないことがあります。

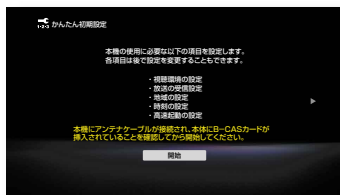
2 すべての接続が終わった後、電源コードをつなぐ。

ハードディスクの動作中に振動や衝撃を与えると、ハードディスクが故障することがあります。電源コードをつないだ直後は内部処理のためハードディスクが動作します。

ケーブルをまとめるには:
電源コードはまとめないでください。

KDL-55HX80R/46HX80R/40HX80R

KDL-32EX30R/26EX30R

STEP 4

かんたん初期設定をする

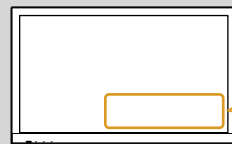
1 本機の電源を入れる。

画面に「かんたん初期設定」が表示されるまでお待ちください。起動中は、電源コードをコンセントから抜かないでください。

2 [開始]を選ぶ。

3 画面に従って↑↓←→で項目を選び、決定ボタンで確定する。

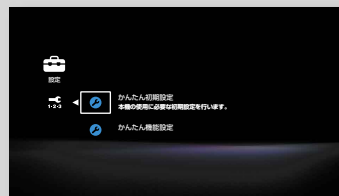
かんたん初期設定は必ず最後まで行ってください。

かんたん初期設定が終わると、続けてかんたん機能設定もできます。後からでも設定できます。

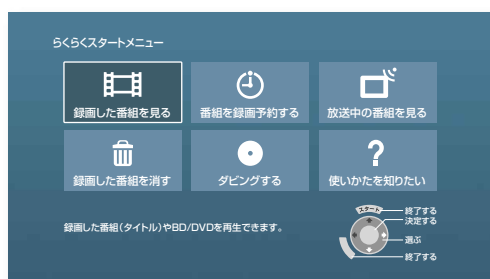
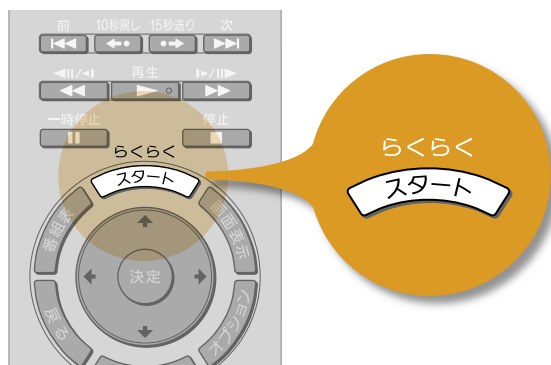
これで設定ができました！

なかなか起動しないときは：

本機の電源を「入」にした直後、起動中に「起動中です。しばらくお待ちください。」と画面に表示されます。
本機の起動には数十秒かかり、その間ボリューム以外の操作は受け付けないので、そのままお待ちください。
通常時の起動時間を短くするには、[高速起動]を[入]に設定してください（別冊の取扱説明書の「設定を変更する」をご覧ください）。[高速起動]を[入]に設定すると、[切]よりも消費電力は増えます。

外部入力の場合このメッセージは出ませんが、同様にそのままお待ちください。

設定は後からでもやり直せます：

1 ホームボタンを押す。

2 🧰 > [かんたん設定]を選ぶ。

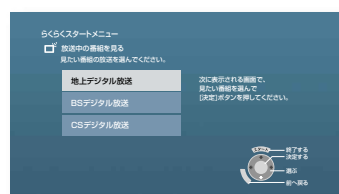
[かんたん初期設定]
　本機を使用するうえで必要な設定です。引越しなどをしたときに再設定します。
[かんたん機能設定]
　本機の機能をさらに便利に使うための設定です。必要に応じ、再設定します。

放送中のテレビ番組を見たい

STEP 1
メニューを表示する

1 らくらくスタートボタンを押す。

STEP 2
番組リストを表示する

1 [放送中の番組を見る]を選ぶ。

2 放送を選ぶ。

STEP 3

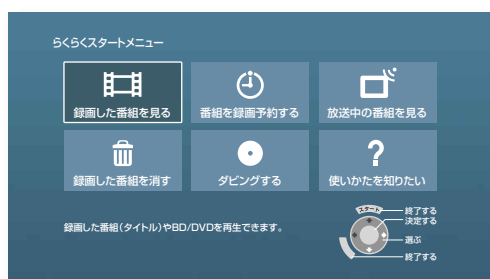
番組を見る

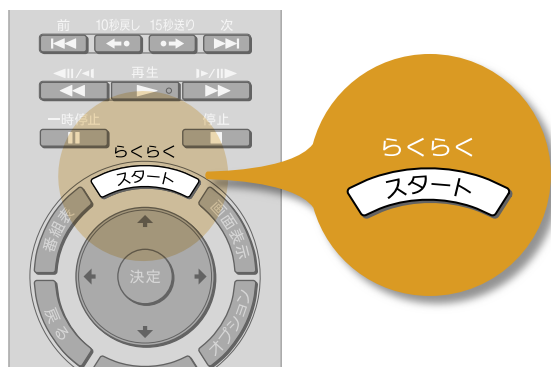
1 チャンネルを選ぶ。

これで番組を見ることができます！

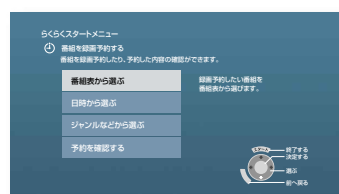
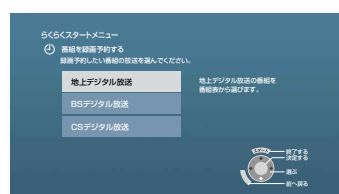
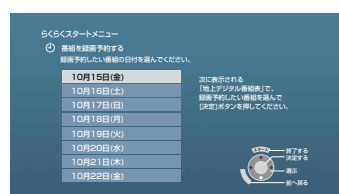
視聴中に放送を切り換えできます：

視聴中の番組をすぐに録画できます：

番組表で録画したい

STEP 1
メニューを表示する

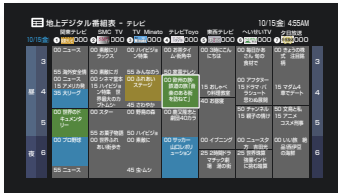
1 らくらくスタートボタンを押す。

STEP 2
番組表を表示する

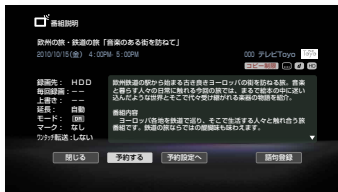
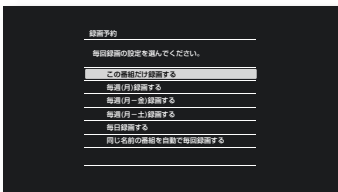
1 [番組を録画予約する]を選ぶ。

2 [番組表から選ぶ]を選ぶ。

3 放送を選ぶ。

4 日付を選ぶ。

1週間先の番組表まで選べます。

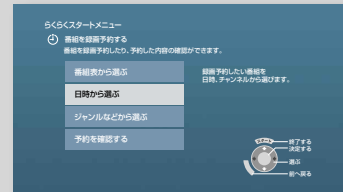
STEP 3

録画予約する

1 番組を選ぶ。

初めてご使用になるときは地上デジタル放送の番組表の一部が表示されません。表示させたい放送局をしばらく視聴すると表示できるようになります。

2 [予約する]を選ぶ。

3 毎回録画の条件を選ぶ。

これで本機のハードディスクに録画予約ができました！

番組表のほかでもこんな方法で録画予約できます：

STEP 2-2で選びます。

[日時から選ぶ]
　日時を指定して録画予約します。

[ジャンルなどから選ぶ]
　ジャンルやキーワードから選び、録画予約します。

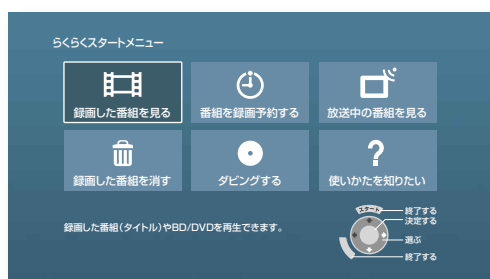
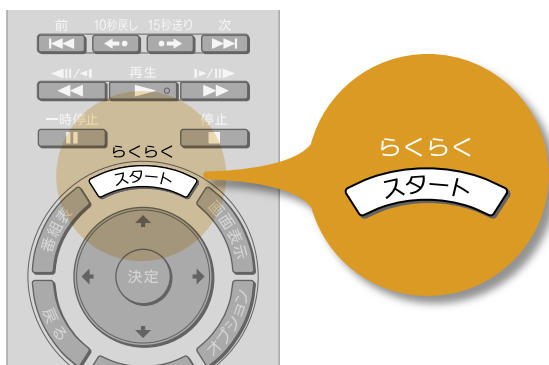
録画予約状況を確認できます：

STEP 2-2で選びます。

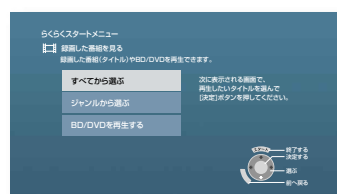
[予約を確認する]
　予約リスト上で予約状況を確認･修正などができます。

本機に録画した番組を見たい

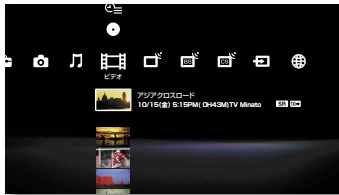
STEP 1
メニューを表示する

1 らくらくスタートボタンを押す。

STEP 2
再生リストを表示する

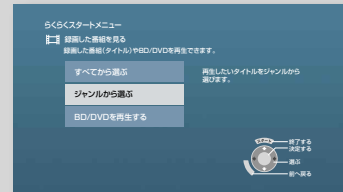
1 [録画した番組を見る]を選ぶ。

2 [すべてから選ぶ]を選ぶ。

STEP 3

再生する

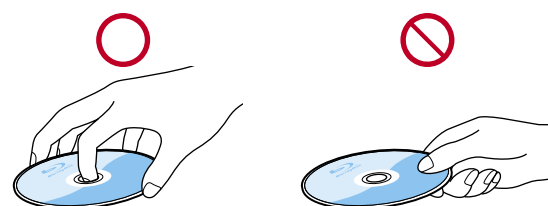
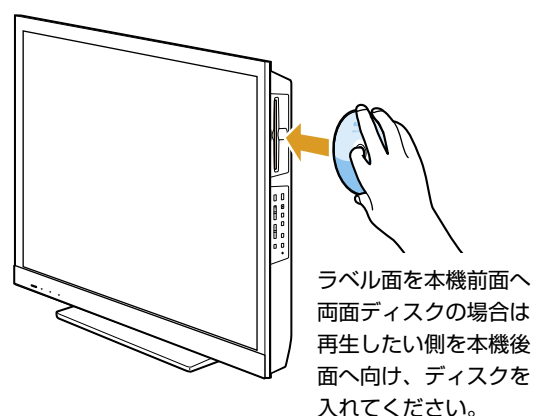
1 番組（タイトル）を選ぶ。

これで再生ができました！

ほかにもこんな方法で再生できます：

STEP 2-2で選びます。

[ジャンルから選ぶ]
　ジャンルからタイトルを選び、再生します。

[BD/DVDを再生する]（16ページ）
　ディスクにコピーしたタイトルなどを再生します。

再生リストの表示方法を変更できます：

並び換える
緑
フォルダ別／すべて表示を切り換える
黄

ディスクの番組を見たい

STEP 1
メニューを表示する

1 らくらくスタートボタンを押す。

STEP 2
ディスクを入れる

1 ディスクスロットにディスクを入れる。

ディスクを持つときは、光っている面(読み取り面)に指紋や汚れなどがつかないようにしてください。

指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像の乱れや音質低下の原因になります。

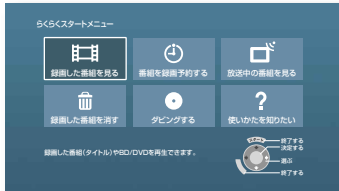
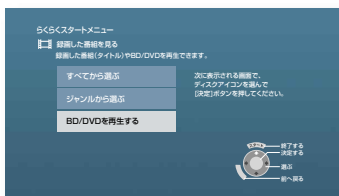
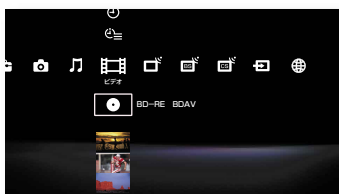
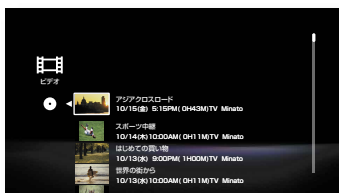
ディスクスロットからディスクが出ているときに、本機画面の向きを調整しないでください。ディスクが落下して破損し、けがの原因となることがあります。

本機からディスクがはみ出た状態のままの場合、機能によっては動作しなかったり、ディスクスロットにゴミなどが入りディスクドライブの寿命が短くなる可能性があります。必ず、本機から抜き取ってください。

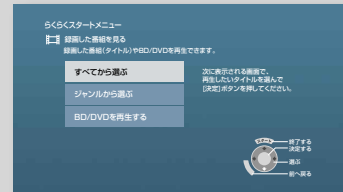
ディスクスロットにディスク以外の異物を挿入しないようご注意ください。故障の原因となることがあります。

STEP 3

再生する

1 [録画した番組を見る]を選ぶ。

2 [BD/DVDを再生する]を選ぶ。

3 ● を選ぶ。

4 番組(タイトル)を選ぶ。

これで再生ができました!

ほかにもこんな方法で再生できます:

STEP 3-2で選びます。

[すべてから選ぶ](14ページ)
本機に録画したタイトルを選び、再生します。

[ジャンルから選ぶ]
ジャンルからタイトルを選び、再生します。

ディスクを取り出すには:

⏏取り出しボタンを押します。

録画した番組をディスクにコピーしたい

STEP 1

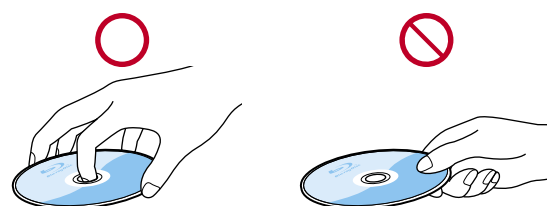
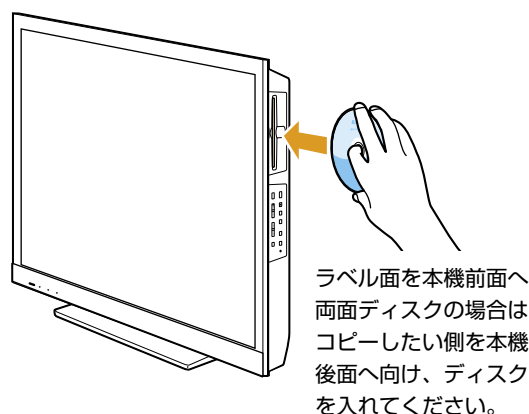
メニューを表示する

1 らくらくスタートボタンを押す。

STEP 2

ディスクを入れる

1 ディスクスロットにディスクを入れる。

ラベル面を本機前面へ
両面ディスクの場合は
コピーしたい側を本機
後面へ向け、ディスク
を入れてください。

ディスクを持つときは、光っている面(読み取り面)に指紋や汚れなどがつかないようにしてください。

指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像の乱れや音質低下の原因になります。

ディスクスロットからディスクが出ているときに、本機画面の向きを調整しないでください。ディスクが落下して破損し、けがの原因となることがあります。

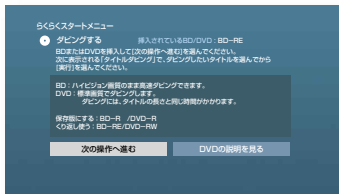
本機からディスクがはみ出た状態のままの場合、機能によっては動作しなかったり、ディスクスロットにゴミなどが入りディスクドライブの寿命が短くなる可能性があります。必ず、本機から抜き取ってください。

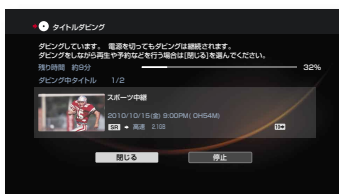
ディスクスロットにディスク以外の異物を挿入しないようご注意ください。故障の原因となることがあります。

STEP 3

コピーする

1 ［ダビングする］を選ぶ。

2 ［次の操作へ進む］を選ぶ。

3 番組（タイトル）を選んだ後、［実行］を選ぶ。

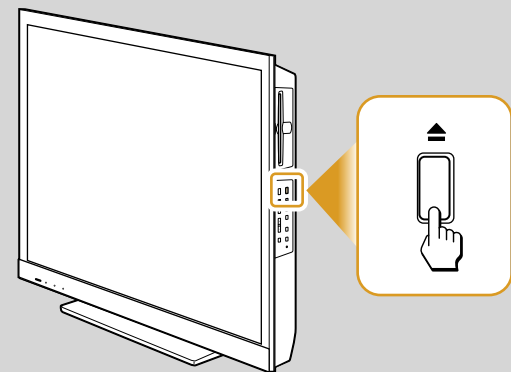
選んだ順に番号が付きます。

これでコピーが始まりました！

目的に合ったディスクを用意します：

ディスクを保存版にしたい
　BD-R/DVD-R

ディスクをくり返し使いたい
　BD-RE/DVD-RW

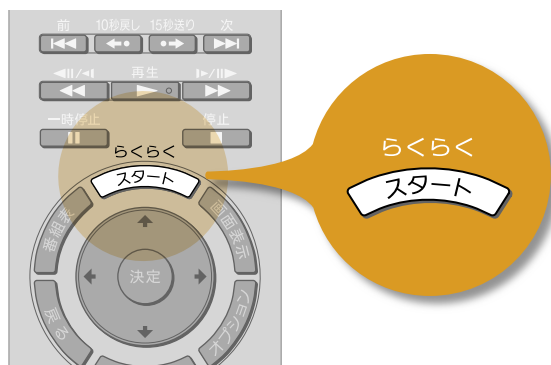
ディスクにコピーしたタイトルを再生できます（16ページ）

ディスクを取り出すには：

⏏取り出しボタンを押します。

録画した番組を消したい

STEP 1

メニューを表示する

1 らくらくスタートボタンを押す。

STEP 2

削除画面を表示する

1 [録画した番組を消す]を選ぶ。

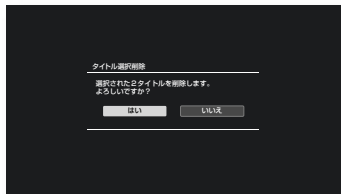
STEP 3

削除する

1 番組（タイトル）を選ぶ。

タイトルの左側にチェックマークが付きます。

2 ［確定］を選ぶ。

3 ［はい］を選ぶ。

これで削除ができました！

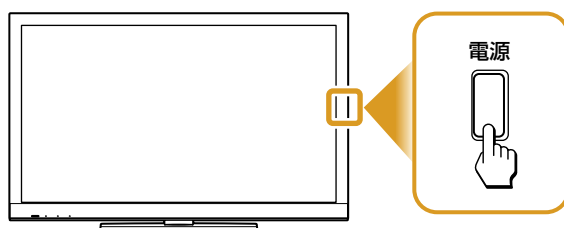
すべてのタイトルをまとめて削除できます：

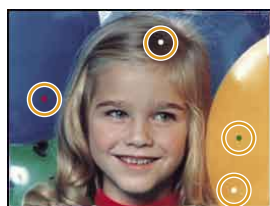
STEP 3-1 で［全選択］を選びます。

困ったときは

まず確認してください

□ しっかりつないでいますか？

□ 本機の電源は入っていますか？

こんな場合は故障ではありません

■ 画面に光る点、または光らない点がある

輝点・滅点

液晶テレビの映像は微細な画素の集合です。
画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があります。

■ 電源を切っているのにファンなどの動作音がする

ウィィィィ…

以下のような場合、本機が動作をすることがあります。

- 番組表データの取得時
- 録画中(録画予約、x-おまかせ·まる録など)
- ダビング中
- リモート録画予約機能使用時
- 高速起動の待機時
- ソフトウェアのアップデート時
- スカパー！ｅ２の無料視聴期間サービスの利用時

など

このような場合、本機のファンが動作します。

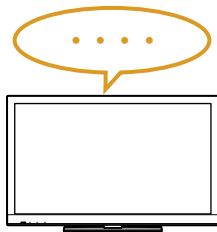
これ以外の症状
- 別冊の取扱説明書の「困ったときは」をご覧ください

■ 「ピシッ」というきしみ音が出る

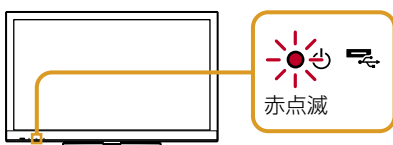
電源を入れているかどうかに関わらず、周囲との温度差でキャビネットが伸縮し、「ピシッ」という音が出ることがあります。

■ 電源を入れたときや電源スタンバイ時に「カチッ」と音がする

電源を入れたときは、内部の回路が働くため音がします。
また電源スタンバイ時は、データ受信やソフトウェアの書き換えのために本機の電源が自動的に入り、音がすることがあります。本機前面の⏻●ランプがオレンジ色に点滅しますが、故障ではありません。

■ 操作を受け付けない／動いていない

明らかに本機が操作を受け付けない状態になった場合は、本機右側面のリセットボタンを押してください。

自己診断表示機能が働いています

■ 画面が消え、本機前面の ⏻ ランプが赤色に点滅する

本機に何らかの異常が起きています。⏻ ランプまたは | ●ランプの点滅回数をご確認のうえ、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

「他製品との接続/関連情報」ホームページ
本機の接続などに関する情報を、以下のホームページでも確認できます。
http://www.sony.jp/support/connect/

「Q&A」ホームページ
お客様からよくあるお問い合わせと解決法に関する情報を、以下のホームページで確認できます。
http://www.sony.co.jp/faq/bravia/

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ··········0120-333-020	フリーダイヤル ···········0120-222-330
携帯電話·PHS·一部のIP電話 ··········0466-31-2511	携帯電話·PHS·一部のIP電話 ···········0466-31-2531
	※取扱説明書·リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通） 0120-333-389

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「200」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

4-261-314-**04** (1)

4261314 04 (1)